



指定都市市長会シンポジウム in 横浜

横浜の未来と これからの 大都市制度

今、地域の特性を踏まえたさまざまな大都市制度の考え方が提案されています。
21世紀は都市の世紀。都市の活力が、国の活力を大きく左右する時代です。
横浜の魅力や活力をもっと引き出し、日本全体を元気にするためには
どうすればいいのでしょうか。横浜の未来とこれからの大都市制度について、
いっしょに考えてみませんか。

**参加者
募集**
参加費無料
先着500名

日時 **2012年 12月2日(日)**
時間 **13:30~16:00** (開場13:00)
場所 **慶應義塾大学 藤原洋記念ホール**
東急東横線・東急目黒線・横浜市営地下鉄グリーンライン 日吉駅 徒歩1分

基調講演

「大都市制度改革に向けて」

大杉 覚 首都大学東京大学院教授

大杉 覚
首都大学東京大学院教授



林 文子
横浜市長

座談会

「大都市・横浜の魅力と活力を高めるために」

大杉 覚 首都大学東京大学院教授

渡辺 真理 アナウンサー

林 文子 横浜市長

渡辺 真理
アナウンサー



申込 裏面の参加申込方法をご覧の上お申し込みください。

指定都市市長会シンポジウム in 横浜

参加申込方法

参加希望の方は、①氏名、②郵便番号・住所、③電話番号、④参加人数をご記入の上、「FAX」「Eメール」「郵送」のいずれかでお申し込みください。
参加証をお送りしますので、当日お持ちください。

※参加申込の受付は11月12日(月)から開始します。

※筆記通訳が必要な方は、その旨をご記入の上、11月22日(木)までにお申し込みください。

※取得した個人情報は、本シンポジウムの参加証の発送以外の目的には使用しません。

参加申込先

(株)旭広告社「指定都市市長会シンポジウム」係

住所 〒231-0014 横浜市中区常盤町2-19

FAX 045-681-2695

Eメール daitoshi@asahi-ad.co.jp

お問合せ

横浜市 政策局 大都市制度推進課

電話 045-671-4239
(土・日・祝日を除く8:45～17:15)

会場案内

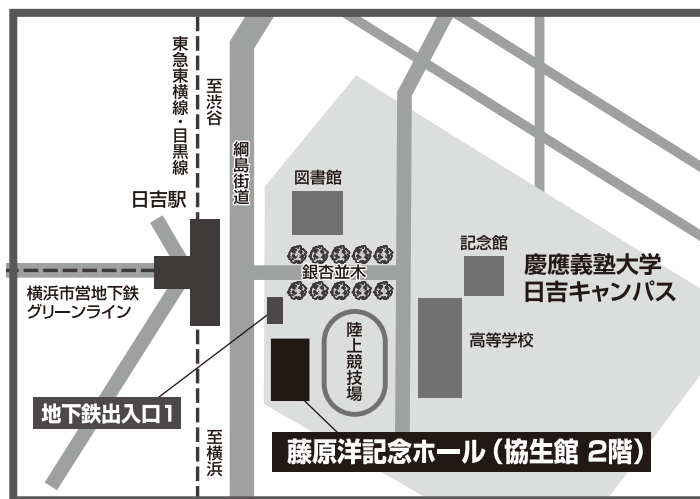
会場

慶應義塾大学 藤原洋記念ホール

(横浜市港北区日吉4-1-1 協生館2階)

交通案内

東急東横線・東急目黒線・
横浜市営地下鉄グリーンライン 日吉駅
徒歩1分 ※公共交通機関を利用してお越しください。



出演者プロフィール

●大杉 寛

首都大学東京大学院教授

東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了。成城大学法学部専任講師、東京都立大学法学部助教授等を経て、2005年より現職。専攻は行政学、都市行政論。横浜市大都市自治研究会副座長等を務める。

●渡辺 真理

アナウンサー

横浜市出身。国際基督教大学卒業。1990年TBSに入社。1998年フリーに。現在BSプレミアム「BS歴史館」BS朝日「恋するドライブ」など、テレビや雑誌など幅広く活躍中。

●林 文子

横浜市長

(株)ダイエー代表取締役会長兼CEO、東京日産自動車販売(株)代表取締役社長等を歴任。2009年8月より現職。指定都市市長会副会長、第30次地方制度調査会臨時委員等を務める。

指定都市市長会とは

指定都市が、大都市特有の行政課題や住民ニーズを踏まえ、効果的に行政サービスを行うことができるよう、多様な大都市制度の創設や地域主権改革の推進に関して調査し、国等への提案を行っています。現在、横浜市をはじめとする全国20都市で構成されています。

指定都市市長会

検索

横浜市が提案する「特別自治市」とは

大都市では、今後、人口減少・少子高齢化への対応や老朽化する都市インフラの維持更新など、多くの深刻な課題が急激に押し寄せてきます。その一方で、大都市には、海外の大都市との競争に勝ち抜き、産業の高度化・多様化を進め、国全体の経済成長をけん引する役割も期待されています。

こうした課題の解決や経済の活性化を実現するためには、大都市がその能力を十分に発揮できるよう、現在の指定都市制度を見直し、大都市が地方の行うべき事務のすべてを一元的に担う「特別自治市」の創設が必要です。